

よりよい社会をつくる

一人々の願いと政治

6年社会 2月 30Q (10時間)
 附属新潟小学校 教諭 大矢 和憲

1 目指す姿

○ 社会の課題と課題解決の目的や要因、及び結果を総合して、「政治は主権者である多くの人々の願いやよりよい社会を実現するために行われている」という民主政治の意味をとらえる子ども

(1) 「中核的な学習内容」: 「政治は主権者である多くの人々の願いやよりよい社会を実現するために行われている」という民主政治の意味

(2) 「学びをつなぐ力」 : ①関係付けるすべを用いて、既有事項から設定した追究の視点を基に、学習問題の解決につながる事実を調べる力

②比較する・関係付けるすべを用いて、学習問題の解決につながる事実と解釈を結び付けて、課題解決の目的や要因を考える力

(3) 「学びをつなぐ力」の有用性の自覚: 「学びをつなぐ力」を發揮して学習したことで、政治の意味をとらえることができたという自覚

2 単元の計画

| | 【学習活動】☆つなぐ力 | 【働き掛け】 | Q |
|---|---|---|--------------------|
| | ○ 新潟市アイスアリーナに行き、みんなでスケート体験をする。 | ◆ 新潟市アイスアリーナ（以下：アイスアリーナ）へ連れて行く。 ※学級行事兼 | |
| | ○ アイスアリーナの運営状況について調べる。 | ◆ アイスアリーナの営業実績、利用団体等の資料を提示し、気付いたことを問う。 | |
| | ○ アイスアリーナは年中無休で24時間使えて、たくさんの人たちが利用している施設なんだな。自分もとても楽しかった。近くにあったうれしい。 | | |
| | ○ アイスアリーナ建設について疑問に思うことを発表する。 ○ 学習問題をつくり、予想を考える。 ◎ なぜ市はアイスアリーナを建設したのだろうか。どのようなことがあったのだろうか（学習問題）。 | ◆ 市がアイスアリーナを建設した事実と、市がスケート場を建設することは難しいと方針を示した事実（「対象①」） を提示し、疑問に思うこと、これからみんなで考えたいことを問う。 【働き掛け1】 | |
| | 【既有事項】 日本国憲法の知識 歴史学習で得た知識 | | |
| 次 | ○ 予想を共有し、追究の視点につながる出来事（事実）を資料で調べ、分かった事実を付箋紙に書く。 ☆つなぐ力① ○ 調べて分かった事実とその解釈を、小グループで「コア・マトリクス2」にまとめる。 ☆つなぐ力② ○ 学習問題の結論を考える。 | ◆ 子どもの予想から追究の視点を設定し、 アイスアリーナ建設までの経緯が分かる年表資料（「対象②」） を提示する。 【働き掛け2】 ◆ 調べて分かった事実とその解釈を問い、小グループで「コア・マトリクス2」のマトリクス部分にまとめさせる。 【働き掛け3】 ◆ 学習問題についての結論を問い、「コア・マトリクス2」のコア部分を考えさせる。 【働き掛け4】 | 18 Q 6 時間 |
| | ○ たくさんの市民がスケート場の建設を願って行動した。だから、市議会はアイスアリーナ建設の決定をして、市役所はアイスアリーナ建設のための調査や計画・準備をして、アイスアリーナが完成した。市はたくさんの市民の願いを実現するためにアイスアリーナを建設したんだ。これはまさに国民主権だ。 | | |
| | ○ 通院した際の経験を発表する。 ○ 自分たちの医療費の一部を市が負担している事実を知る。 ○ 助成対象期間について疑問に思うことを発表する。 ○ 学習問題をつくり、予想を考える。 | ◆ 市のこども医療費助成受給者証を提示し、制度の内容を説明する。 ◆ 平成24年9月からの助成対象期間と、平成27年9月からの助成対象期間（「対象①」） を提示し、気付いたこと、疑問に思うこと、これからみんなで考えたいことを問う。 【働き掛け1】 | |

| | | |
|--------|--|---|
| | <p>◎ みんな高校卒業までにすればいいのに、なぜ市はそうしないのだろうか(学習問題)。</p> <p>【既存事項】 税金の知識 アイスアリーナの知識 日本国憲法の知識</p> <p>○ 予想を発表し、追究の視点を見いだす。</p> <p>○ 小グループで、資料の事実から言えることを話し合う。★つなぐカ①</p> <p>○ 学習問題の結論を考える。 ★つなぐカ②</p> <p>○ 学習のまとめを書き、政治の働きと意味をとらえる。</p> | <p>◆ 子どもの予想から追究の視点を設定し市の予算の内訳、主な事業と予算、助成対象期間を同じにした場合の試算額、市民の要望を載せた「コア・マトリクス2」(「対象②」)を提示する。【働き掛け2】</p> <p>◆ それぞれの事実から言えること(事実の解釈)を問い、小グループで「コア・マトリクス2」のマトリクス部分について話し合わせる。【働き掛け3】</p> <p>◆ 学習問題についての結論を問い、「コア・マトリクス2」のコア部分を考えさせる。【働き掛け4】</p> <p>◆ 市役所「こども未来課」の方の話を提示する。【働き掛け5】</p> |
| 二 次 | <p>○ 国会の働きについて予想する。</p> <p>○ 国会の働きについて調べ、分かったことを発表する。</p> <p>○ 内閣の働きについて予想する。</p> <p>○ 内閣の働きについて調べ、分かったことを発表する。</p> <p>○ 裁判所の働きについて予想する。</p> <p>○ 裁判所の働きについて調べ、分かったことを発表する。</p> <p>○ 国会と内閣と裁判所の関係について調べ、分かったことをワークシートにまとめる。</p> <p>○ これまでの学習を基に、市政と国政の共通点を考える。</p> | <p>◆ 国会議事堂と衆議院本会議の写真を提示し、何をしているところか問う。</p> <p>◆ 教科書と資料集で国会の働きについて調べさせ、分かったことを問う。</p> <p>◆ 総理官邸と閣議の写真を提示し、何をしているところか問う。</p> <p>◆ 教科書と資料集で内閣の働きについて調べさせ、分かったことを問う。</p> <p>◆ 最高裁判所と法廷の写真を提示し、何をしているところか問う。</p> <p>◆ 教科書と資料集で裁判所の働きについて調べさせ、分かったことを問う。</p> <p>◆ 国会と内閣と裁判所の関係について問い、ワークシートにまとめさせる。</p> <p>◆ 市の政治と国の政治との共通点を問う。</p> |
| | <p>○ 市と同じように、国の政治も国民の願いやよりよい社会を実現するために行われている。そのために、国会と内閣と裁判所がそれぞれ重要な役割を果たしていることが分かった。三権分立は、民主主義の政治を進めるための大切な仕組みだ。</p> <p>○ 近年の選挙投票率の事実を基に、自分の意見をまとめる。</p> <p>○ 意見を交流し、よりよい社会をつくるために大切なことを学級全体でまとめる。</p> | <p>◆ 平成26年新潟市長選挙投票率、平成27年新潟市議会議員選挙投票率、平成26年衆議院議員選挙投票率のデータと、選挙権引き下げの情報を提示し、意見文を書かせて意見を交流させる。</p> |
| | <p>○ 国の主権者は国民で、その代表を選ぶのが選挙なのだから、自分たちの願いやよりよい社会を実現するためにきちんと選ぶ責任と権利がある。だから、わたしは国民の一人としてきちんと選挙で投票をして政治に参加したい。</p> | |

12
Q
4
時間

3 内容の関連

